

第七十五回
帝國議會
貴族院

鑛業法中改正法律案特別委員會會議事速記録第二號

昭和十五年三月十八日(月曜日)午前十時
十六分開會

○委員長(子爵保科正昭君) 是ヨリ一昨日
ニ引續キマシテ開會致シマス、就キマシテ
ハ質問ヲ續行致シマス

○松本勝太郎君 私ノ御尋ネシマスルコト
ハ誠ニ簡單デアリマスルガ、此ノ鑛業法中
改正法律案ノ重點トスル所ハ、現行法ノ試掘
期間二箇年ヲ四箇年ニ延長シテ、期間満了
後ハ再ビ延期スルコトヲ許サナイト云フコ
トニナッテ居ルヤウデアリマス、從來ノ如ク
二箇年毎ニ順ヒ換ヲ致シテ、試掘期間ガ設
ケラレテナイト同ジナヤウコトデハ、資源
ノ開發促進ノ上カラモ不都合ガ多イコトデ
アリマシテ、此ノ改正案ニ付キマシテ敢テ
反對スルモノデハナイノデアリマスルケレド
モガ、此ノ期間ガ四ヶ年ト云フコトデカッキ
リ決マリマスルカラハ、試掘ト採掘ニ移ル
迄ノ間ニ於キマシテ、色々問題ガ起キハシ
ナイカ、一昨年日ノ委員會ニ於キマシテ、
大西君ノ此ノ點ニ對スル御質問モアリマシ
タ、當局ノ御答辯モ承ツタノデアリマスルケ
レドモガ、其ノ御答辯ヲ承ツテ見マシテモ、
其ノ點ガハッキリシトリマセヌ爲ニ、將來ノ
法ノ運用上ニ付キマシテ一歩誤リマスル
ト、トシデモナイ問題ガ起キハシナイカト
憂フルノデアリマスル、一二ノ點ヲ質シマ
シテ、成ルベク一ツハッキリサレテ置キタイ
ト思フノデアリマス、第一ニ御伺ヒ申シタ
イコトハ、試掘權ガ四箇年ニ限定セラルル
爲メ萬一ニ僥倖シテ、先願權獲得ノ目的ヲ

以テ、既ニ試掘認可ヲ受ケテ居ル鑛區ノ上
ニカブセ掛ケテ出願スル者ガアツタ場合、如
何ナルコトニ扱ヒヲナサルノデアリマセウ
カ、此ノ法律改正案ガ實施セラルル曉ニハ、
此ノ種ノ事項ハ殆ド絶間ナク起キル問題デ
ハナイカト思ヒマスノデ、此ノ點ヲ一ツハッ
キリサシテ置キタイト思フノデアリマス、
尙モウ一ツ伺ッテ置キタイト思ヒマスルノ
ハ、試掘ノ許可ヲ受ケテ、未ダ十分ナル探
鑛ヲ爲サス内ニ、試掘ノ期間ガ切迫シテ已
ムナク採掘ト云フコトニ順ヒ換ヲ爲ス場
合、言換ヘマスレバ試掘ニ對スル鑛區稅ハ
一千坪ニ付テ三十錢、採掘ニ對スル鑛區稅
ハ六十錢ト云フノデアリマスルカラ、此ノ六
十錢ノ鑛區稅ヲ負擔スル覺悟ヲ以テ試掘權
ヲ採掘權ニ順ヒ換ヘルト云フコトニ致シマ
スレバ、權利ヲ留保スルコトモ出來ルノデ
アリマシテ、此ノ點ニ付キマスル御方針ヲ
確メテ置キタイト思ヒマス、先ヅ此ノ點ニ
付キマシテ、伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(小倉義昭君) 御質問ノ第一
點、即チ試掘權ガ四年デ切レルト云フコト
ヲ豫想シテ、色々ナ他人ノ鑛區ノ上ニ出願
ヲ爲ス者ガアツタ場合、如何ニ處置スルカ
ト云フ御質問ノ趣旨デゴザイマスガ、是ハ
現行法ノ第二十九條ニ出願ニ係ル地域ガ、
其ノ出願當時他人ノ鑛區ト重複スル場合ニ
於テ、同種ノ鑛物ヲ目的トスルモノデア
ル時ハ、其ノ重複スル部分ニ付テハ其ノ出願
ヲ許可サレナイト云フコトニナッテ居リマ
スルカラ、無暗ニ四年デ切レルグラウト云
フコトヲ豫想シテ、他人ノ鑛區ニ出願シテ
モ、ソレハ全部排除サレマス、ソレカラ第
二ノ御質問ノ試掘權者ガ未ダ探鑛不十分ナ
ル際ニ、此ノ四年ノ期間ガ切迫シテ來テ、
之ヲ採掘出願ヲ其ノ地域ニ付テ爲サレルト
云フヤウな場合ニ、若シ鑛業法第二十三條
ノ鑛物ノ存在スルコトガ證明サレタナラ
バ、是ハ採掘權ガ許可サレルノデアリマ
ス、其ノ際ニ鑛區稅ガ倍ニナルト云フ點
ハ、負擔ガ確カニ重クナルノデアリマスガ、
之ヲ四年間ダケデ考ヘテ見マスルト、現行
ノ試掘權制度デ參リマスルト、百萬坪若シ
鑛區ガアツタト假定スルナラバ、其ノ四年
間ノ鑛區並ニ繼ぎ足シノ出願並ニ登錄ノ手
數料等ヲ加ヘマス、四年間ダケノ比較ヲ
致シマスルト、新シイ試掘權制度ノ方ガ
相當輕減サレテ居リマス、四年以後ノ分ニ
付テハ是ハ鑛區稅ノ差額ダケガ殖エテ行ク
譯デアリマスガ、採掘權ニナツタ場合ニハ相
當ナ鑛區稅ハ課カルモノト存ジマス、併シ
ナガラ採掘權ハ試掘權ト全然異ツタ權利デ
アリマシテ、價值ガ丸デ違フノデアリマス、
昨日モ少シ丁寧過ギタカト存ジマスガ、試
掘權ト採掘權ノ差違ヲ詳シク申上ゲマシ
タ、其ノ際財產權トシテノ兩者ノ比較ハ問
題ニナラナイ、唯一點ダケ即チ擔保力ガ有
ル、無イト云フコトダケデモ相當違フノデ
アリマシテ、是等ノ點ハ彼此考慮ヲ致シテ
居ルノデゴザイマス

○松本勝太郎君 只今ノ御答辯ヲ得マシテ
大體承知致シマシタガ、尙重ネテ御伺ヒ申
上ゲタイノデアリマス、只今ノ御答辯ニ依
リマスルト、試掘ノ許可サレテ居ルモノニ
對シテハ、他ノ出願人ガアツテモ、重複スル
部分ハ許可ニナラナイ、又法文ニモサウ云
フヤウニナッテ居ルヤウニ承ルノデアリマ
スガ、ソレハサウアルコトト思ヒマスガ、
此ノ鑛區ノ出願ヲスル場合ニ、許可ニナッ
テ居ル部分ダケハ今御説明ノ如ク許可サレ
ナイト云フコトハ分ッテ居リマスルカラ、其
ノ附近ノ
未許可ニナッテ居ル部分ヲ加ヘテ故意ニ、態
ト重複シテモ出願スルト云フヤウな場合ガ
多イノデアリマス、今回此ノ法ガ實施ニナ
リマスルト、サウ云フイタヅラト言ヒマス
ルカ、是等ノコトハ私慾ヲ行ヘルヤウニナ
ッテ來ハシナイカト云フ憂ヲ抱クノデアリマ
ス、サウシテ重複シテ居ルノデアルカラ、
其ノ重複シテ居ル部分ハ認可シナイノダカ
ラ心配ナイデヤナイカ、斯ウハ言ウテ居
レスダラウト思フノデアリマス、ソレハ一
昨日ノ大西君ノ質問ニアリマシタ如ク、試
掘ノ期間ガ切迫シテ、是ハ權利ヲ失フト云
フノデ以テ、採掘ヲ出願シテ其ノ採掘ノ認
可ガ直チニ出來レバ宜イノデアリマスルケ
レドモ、期限ノ切レタ後ト雖モ尙且採掘ノ
認可ガナイト云フ場合ニハ、茲ニハ試掘ト
採掘ノ間ノ試掘權ト云フモノハ自然切レテ
シマツテ、採掘權ハマダ認可ニナラヌト云フ
ヤウナコトガ假ニアルト致シマス云フト、
不合理ナガラ重複シテ居リマシテモソレガ
先願權ヲ得ルト云フコトニナルノデアリマ

ス、サウ云フ場合ニハドウ爲サル御積リデアルカ、私ハ此ノ問題ハ甚ダ大キナ問題デヤナイカ、唯ドウ扱フダラウ、斯ウ扱フダラウト云フ想像ダケ続ラシテ済マサル問題デヤナイト思フノデス、此ノ點ヲハツキリシテ置キマセスト、此ノ問題ハモウ直チニ起ル問題デアリマス、此ノ法ガ實施サレマシタナラバ、直チニ起ル問題デアル、或ハ四箇年ト云フモノガアリマスルカラ、四箇年ノ間ハ差支ナイヤウデアリマスケレドモガ、出願ハ直ダスル者ガアルト思フ、萬一ヲ僥倖シテ出願シテ置イテ、サウシテ切レタ場合ノ僥倖ヲ得ヨウト云フヤウナ考デ以テ、必ズサウ云フイタヅラスル者ガアルモノト、私ハ考ヘルノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテドウカハツキリサシテ戴キタイト思ヒマス

○政府委員(小金義昭君) 他人ノ鑛區ニ引掛ケテ鑛區デナイ其ノ附近ノ土地ヲモ包含シテ出願ヲ爲シタ場合ニ於キマシテハ、鑛區ニ關スル限り第二十九條ノ規定ニ依リマシテ直チニ不許可ニ致シマス、其ノ残りノマダ鑛區ニナツテ居ラナイ部分ニ付テハ、第三十三條ニ依リマシテ、何レガ先願デアルカト云フコトヲ決定シテ、先願者ニ鑛業權ヲ設定致シマス、ソレカラ試掘期間中ニ試掘權者ガ何時ト雖モ探掘願ヲ出シ得ルノデアリマス、其ノ規定ハ鑛業法第二十八條ノ明瞭ニ書イテゴザイマス、是ハ試掘權者ガ自分ノ鑛區ニ付テノミ許サレタ出願デアリマス、從ヒマシテ試掘期間中ハ何時デモ任意ニ第二十三條ノ鑛物ノ存在ヲ證明シタ文書ヲ添ヘマシテ出願ガ出來マス、其ノ間ニ探掘願ガ探掘權設定ニ至ル前ニ期間ガ切レタ場合、他人ガ其處ニ試掘願或ハ探掘願ヲ御出シニナリマシ

テモ、先ニ試掘權存續中ニ御出シニナリマシタ探掘願ト云フモノハ、絶對優先權ヲ與ヘラレテ居リマス、是ハ鑛業法第二十八條及第三十三條等カラ明瞭デアリマスルカラ、期間ガ滿了シタケレバ、他人ハ鑛區ニナツテ居ル處ニ試掘願モ探掘願モ出シ得ナイノデアリマス、出シテモ不許可ニナルノデアリマスカラ、試掘期間中ニ本人ガ御出シニナリマシタ探掘願ハ、ソレハ絶對ノモノデアリマス、但シ其ノ場合ニ不幸ニシテ探掘ノ許可ガナクシテ不許可ニナツタ場合ニハ、試掘期間滿了ノ翌日ノ第一番ノ出願ニ許可サレル、斯ウ云フコトニナリマス

○松本勝太郎君 只今御答辯ヲ得マシテ、私ノ杞憂ヲ懷イテ居リマスル點ハハツキリ致シマシタ、私ノ質問ハ是デ一時打切ルコトニ致シマス

○侯爵徳川義親君 只今松本サシノ御質問ニモアリマシタヤウニ、今度ノ此ノ第三十三條ノ二ヲ削除シタ理由ハ、先日ノ御説明デモアリマシタケレドモ、之ヲ削除サレタ其ノ主ナル點ガ、鑛區ガモウ何時迄モソコニ眠ツタ儘ニナツテ居ルト云フ虞ガアル爲ニ、之ヲ削除サレタト云フノガ、大キナ原因デヤナイカト思ッテ居リマスガ、若シサウナラバ、探掘權デ以テ同ジク眠ツテシマフ虞ガアリハシナイカト云フコトモ考ヘラレルノデハナイカト思ッテ居リマス、同時ニソレヨリモモウ一ツ先ニ遡ッテ考ヘテ見マスト、全體鑛山局ト云フモノガアツテ、サウシテ總テノ鑛區ニ對スル研究モ、又取締モ出來ルダケノ權力モ持ッテオイデニナルノダラウト思フ、サウスレバ何モコシナ第三十三條ノ二ヲ削除スル必要ナンテ果シテアルノデセウカ、若シソレヲ本當ニ研究サレ、サウシテ

必要アリト認メタ場合ニハ、之ヲ積極的ニ指導サレテ、サウシテ鑛區ノ開發ト云フモノニ本當ニ力ヲ盡シテ行カレタナラバ、何モコンナモノヲ削除シタクツテ、ソレダケノ目的ハ十分達シ得ラレルノデナイデセウカ、寧ロ今日迄其ノ點デハ鑛山局ガ本當ニ職責ヲ盡シテ居ラレタカ居ラレナイカ、私ハ甚ダ疑問トスル位ナノデアリマス、デアリマスカラソレヨリモ第三十三條ノ二ヲ削除サレルト云フコトノ理由ヲ御説明ニナル前ニ、鑛山局デハ一體今迄ニドレダケノ方法ヲ持チ、サウシテサレタ結果、ドノ點ヲドウシタケレバナラヌカト云フ理由ヲ私ハ一ツ承リタイト思ヒマス、ソレヲ承ツテモウ一ツ次ニ質問ヲ持ッテ居リマスケレドモ、先ヅソレダケノコトヲ承ツテ置キマス

○政府委員(小金義昭君) 誠ニ御尤モナ點デゴザイマシテ、商工省デハ本省ニ當テハ鑛山局、只今デハ鑛産局及燃料局等ガゴザイマス、外ニ地質調査所モ鑛産局ノ關係トシテゴザイマス、ソレカラ五ツノ鑛山監督局ガアリマシテ、是等ガ常ニ山ヲ監督シ、又調査シテ居ルト云フコトニハ相違ナイノデゴザイマスルガ、日本全國ニ鑛山ガ非常ニ多數ゴザイマシテ、其ノ上ナカノ鑛物ノ存在竝ニ其ノ布存狀態ト云フヤウナコトハ、ナカノ官廳ノ技師或ハ監督官デ容易ニ調べガ付カナイノデアリマス、殊ニ非常ニ殘念ナコトニハ、從來鑛山行政ガ極メテ輕視サレマシテ、地質調査所ノ如キハ、思ヒ付イタヤウニ數回ニ互ッテ非常ニ良イ御計畫ガ出來タノデアリマスガ、何時モ行政整理ノ槍玉ニハ是等ノ經費ガ一番先ニ上ッテ居ルノデアリマス、ソコデ優秀ナ技術ヲ多數……相當多數抱ヘテ置カレバナラヌノニ拘

ラズ、サウ云フコトモ出來ナイ、是等ノ點ハ「ドイッ」「アメリカ」等ニ較ベマスルト、甚ダ慚愧ニ堪ヘナイ實情デ過シテ來タノデゴザイマス、御參考迄ニ役所ガ如何ニ怠慢デアツカト云フコトノ、是ハ言譯デモ何デモナイノデアリマスルガ、鑛山監督局、是ガ第一線ニ居リマシテ、常ニ鑛山ト接觸シテ鑛山ヲ監督シ、山ノ狀況ヲ調査スル役所デゴザイマスガ、是等ノ經費モ御參考迄ニ申上ゲマスト、昭和四年ニハ此ノ監督局ノ豫算ガ、五ツノ合計ガ僅カニ五十八萬八千二百餘圓ト云フ、非常ニ小サナ經費デゴザイマス、之ヲ五ツニ割リマスト十萬圓餘リ、是デ山ヲ監督シ、山ノ狀況ヲ知ルト云フコトハ不可能デアリマス、ソレカラ之ガ又行政整理ニ會ヒマシテ、昭和七年ニハ四十九萬三千六百餘圓ト云フ風ニ落サレテシマヒマシテ、是デハ技術者ヲ役所ガ保有シテ置クナント云フコトハモウ論外デゴザイマス、ソレガ昭和十二年カラ色々ナ内外ノ情勢ヲ考慮致シマシテ、極力經費ノ増加ヲ圖リマシテ、昭和十四年度ノ豫算ガ百三十九萬九千三百餘圓ト云フコトニナリマシタデスガ、處ガ此ノ技術者ト云フヤウナ人ヲ急激ニ増スコトモ出來ナイシ、又山ニハ相當ナ經驗ト實驗ヲ持タナイ技術者ハ、是レ亦ナカノ働ケナイノデ、我が國ノ鑛山行政竝ニ其ノ開發ノ基礎トナルベキ諸般ノ調査及鑛物ノ布存狀態等ノ、基礎的ナ問題ニ突當ッテシマッタノデアリマス、ソコデハドウシテモ或程度ノ根本的ナ改正ヲ行ヒマシテ、サウシテ官民協力シテ鑛物ノ發見又ハ調査ニ邁進シテ戴カレバ、近い將來ニ於テ憂慮スベキ狀態ガ發生スル、斯ウ云フ結論ニ到達致シタノデアリマス、ソコデ

鑛業法二十三條ノ規定デゴザイマスルガ、是ハ元來ガ採掘權ヲ有タムトスル者ガ、自ラ鑛物ノ存在スルコトヲ證明スル義務ガアルト云フコトト、試掘權ト云フモノハ試掘ヲスベキ義務ヲ負ハサレタ假ノ權利デアルト云フ本來ノ立場ニ立歸ツテ此ノ鑛業法ノ精神ヲ活カス、斯ウ云フコトニ鑛業法改正調査委員會デモ御決定ニナツタ次第デアリマス、只今德川侯爵ノ御言葉ノ中ニ、試掘權ノ儘所謂睡眠鑛區トナツテシマフノ防止スルト云フノデアアルガ、採掘鑛區トナツタ儘睡眠スル場合ガアルノデハナイカ、斯ウ云フヤウナ御言葉ガアリマシタガ、是ハ誠ニ御尤モデアリマシテ、私共採掘シタカラ直チニ鑛物ノ掘採ガ非常ニ殖エルトハ存ジテ居リマセヌ、併シナガラ苟クモ採掘權ヲ設定スルニ際シマシテハ、第二十三條ノ規定等カラ見マシテ、鑛物ノ狀態ハ或程度迄判然致シマス、ソコデ色々ナ將來ノ計畫ガ立ツ、其ノ基礎資料ヲ得ルコトト相成リマス、ソレカラ又採掘鑛區デアリマスルトラバ、永久權デゴザイマスノデ、財產權トシテ全ク價值モ性質モ變テ參リマスノデ、鑛業權者ガ資力、資材、或ハ技術者等ニ不足ヲシテ居ラレル場合ニ於キマシテハ、他ノソレ等ヲ融通シ得ル鑛業權者ト協力シテ鑛山ノ開發ガ出來ル、或ハ色々ナマダ批判ヲ免レ得ナイノデアリマスルガ、日本產金振興株式會社トカ、或ハ帝國鑛業開發株式會社ト云フヤウナ半官半民ノ、眞ニ犧牲ヲ拂ッテ國家ノ爲ニ鑛物ヲ少シデモ餘計出スト云フ使命ヲ有ツタ會社ガゴザイマスノデ、是等ヲ積極的ニ協力セシムルト云フ考デゴザイマス

○侯爵德川義親君 今事實ニ於テ經費ガ足

リナイカラト云フ御話ガアリマシタヤウデスガ、經費ガ足リナイト云フダケノ果シテ原因デアリマセウカ、我々外カラデハ或ハ眞相ハ分ラナイカモ知レマセヌガ、併シ我ノ見ル處、總テ今日ノ狀態ニ於テ果シテ經費ダケノ問題デアルカドウカト云フコトハ、可ナリ疑問トシテ居リマス、必ズシモ殊ニ斯ウ云フモノハ技術者ヲ必要トスル點モアリマセウケレドモ、現在ノ總テノ我が國ノ狀態ト云フモノハ、唯經費ダケノ問題デハ我々今ノ御説明デハ本當ハ贊成致シマセヌ、モウ少シ方法ガアルダラウト思ヒマス、ソレカラモウ一ツハ今ノ各會社ノ如キモノニ可ナリ調査ヲ命ゼラレテ始終ヤッテ居ラレル、是ハ一ツノ或經費ノ足リナイト云フ上カラモ知レマセヌガ、是ハ隨分多イヤウニ思ッテ居リマス、ソレデイツデモ同じヤウナ調査ヲ度々一ツノ會社ガ命ゼラレルヤウナコトガアルノデ、各會社共非常ニ迷惑ヲシテ居ルコトハ私ハ度々聞イテ居リマス、ソレナシゾガ要スルニ今迄ニ官廳トシテノヤリ方ニモウ一ツ何カ考ヘテ行カナケレバナナカイモノガ多々アルヤウニ思フノデアリマス、是等ノコトヲ考ヘテ行クト經費ノ問題モアリマセウケレドモ、モウ一ツ深ク考ヘテ行カナケレバナナナイ點、サウシテはダケノコトヲスルナラバ經費ノ不足ノ點ハ、ソチラダツテ補ッテ行ケルト思フニ拘ラズ、經費ノ不足ナ點ダケ始終言ハレテ、サウシテ各會社ニ色色ナ調査ヲ命ゼラレタコトガ殆ド皆死シテシマッタヤウナ狀態ニアルコトヲ考ヘルト、私ハ更ニ官廳ニ在ル方々ノ深イ御考慮ヲ戴カナケレバナラスト思フ、ソレ等カラ考ヘテモウ少シ積極的ニ睡ッテシマウモノヲ睡ラセズニ行ク方法ガ、モット積極的ニ行カナ

ケレバナラスト思ッテ居リマス、此ノ點ニ付テモモウ一ツドウカ御考ヘテ願ヒタイト思ッテ居リマス、ソレカラモウ一ツ御伺ヒシタイト思フノハ、此ノ四年間デ試掘權ノ期限ガ切レテシマッタ場合ニ、斯ウ云フコトニナツテ來ルト、一ツノ目的ヲ以テ各鑛區ヲ調べル、サウシテ試掘權ノ切レルト云フモノ、殊ニ將來有望デアリサウナモノノ試掘權ノ切レルノヲ狙フ者ガ相當ニ是カラ殖エテ來ル、サウシテ色々骨ヲ折ッテ此ノ試掘權ノ願ヲ出ス人ガ、其ノ切レタ翌日ノ零時零分ノ日附デ出スト云フ工夫ハ、是ハ當然ヤルコトダラウト思フ、是ガ矢張り五十圓デアリマスカ、假ニ全國ニ十箇所位ノ色々ナ手ヲ通シテ、サウシテ其ノ十箇所カラ一ツノ鑛區ニ向ッテ願ヲ出ス、五百圓アレバ宜イノデアリマスカラ十箇所カラ出ス、サウスルト今迄試掘權ヲ有ッテ居タ者モ、同じク出シマセウガ、是ガ矢張り十箇所トナレバツレダケ抽籤ニナツタ場合モ當ル率ガ多イ、從ッテ今迄試掘權ヲ有ッテ居タ者モ是ハ放棄シナケレバナラヌヤウナコトニナツテシマウノデアリマス、斯ウ云フコトガ當然行ハレルノデヤナイカ、兎ニ角今迄大キナ仕事ヲシテ居ッタ所デハ、現在又仕事シテ居ル所デハ、準備鑛區ト云フモノハ相當ニ必要ナモノデハナイカ、之ヲ若シ取上ゲラレテシマウヤウナコトニナツテハ、是ハ重大ナコトダラウ、之ニ對スル何カ手段方法ヲ御考ヘニナツテ居ルノデアリマセウカ、唯其ノ儘ニ委セテ置イテサウ云ツタヤウナコトガ行ハレルノヲ其ノ儘看過シテオイデニナルノデアリマセウカ、之ニ對スル對策ヲ伺ヒタイト思ッテ居リマス

○政府委員(小金義照君) サウ云フ弊害ノ起ルコトヲ豫想致シテ居リマス、ソコデ其ノ場合ニ於テ眞ニ最モ試掘權者トシテノ義務、即チ鑛物ノ探掘ヲシナカッタ、或ハ調査ヲシナカッタト云フ間ニ四年ガ經過サレタ場合ニ於テハ、是ハ止ムヲ得ナイノデ、寧ロソレヲ心理的ニ調査ヲ急ガセルト云フノガ、此ノ改正案ノ眼目デアリマシテ、只今鑛業權者ガ、採掘權ニ基イテ現實ニ鑛業ヲ營ンデ居ル場合ニ於テハ、其ノ附近ニ相當多クノ試掘鑛區ヲ保有シテ居ラレルコトモ事實デアリマス、又ソレガナケレバ本當ノ鑛業ノ計畫ガ立タナイノデアリマス、其ノ實情ハ十分考慮致シテ居ル次第デアリマシテ、唯今日ノ狀況デハ試掘權ヲ其ノ法規ニカブセテ置ケバ、三十三條ノ一ニ依ッテ試掘權ヲ一過取レバ、何時迄モ續ケ得ルノデアリマスカラ、今試掘ヲシナイデ、其ノ儘放ッテ置カレルト云フノデアリマス、處ガ今回ノ改正法律ガ實施セラレタ曉ニ於キマシテハ、其ノ從來ノ試掘鑛區デアッタモノニ付テモ、速カニ試掘ヲ完了スルカ、或ハ調査ヲ終ッテ、サウシテ採掘權ニシテ置イテ貰フコトニナリマス、ソレハ法律ニハ別段準備鑛區トカ或ハ豫備鑛區トカ、保護鑛區トカ云フ文字ハ使ッテ居リマセヌケレドモ、其ノ精神ハ私共ハ鑛業法ノ第四十條ニ求メテ居リマス、是ハ正當ノ事由ガアレバ此ノ義務ハ行ハナクテモ宜シイ、即チ登錄ノ日カラ一年以内ニ事業ニ著手シナクテモ、鑛業權ノ取消ナンカハヤラナイト云フノデアリマシテ、是ハモウコ、數十年ト申シテモ宜シイト思ヒマスガ、サウ云フ趣旨デ運用致シテ居リマシテ、取消シタ例ハゴザイマセヌ、唯其ノ場合ニ於テ今迄ノ試掘鑛區ヲ採掘鑛區ニ致シマスルト、鑛區稅ダケカ

ラ申シマス。ト倍額ニナルノデアリマス。ガ、併シナガラ採掘鑛區ノ方ハ擔保力ガアリマス。シ、現實ニ鑛物ガアルト云フコトデアリマス。カラ、其ノ點ハ差支ナイト云フ、實際家ノ御意見等モ徵シタノデゴザイマス。

○倉知鐵吉君 只今ノ徳川侯爵ノ御尋ニ關聯シタ問題デゴザイマス。ガ、チヨット御尋シタイト思ヒマス、試掘權ヲ四年ニ制限サレタコトハ已ムヲ得ナイト思ヒマス。ガ、四年ト云フト長イヤウデゴザイマス。ケレドモ、實際仕事ヲスル者カラ言ウト、必ズシモ長イトバカリ限ラナイノデアリマシテ、一生懸命ニ仕事ヲシテモ、例ヘバ交通ノ關係ガ惡イトカ、或ハ東北、北海道デ雪ガ降ッテ、一年ノ中半分ハ「ボーリング」ガ出來ナイト云フヤウナ處トカ、或ハ試掘ノ區域ガ廣イ爲ニ、一部ハ完成シタケレドモ、他ノ一部分迄調べナケレバ確實ニ採掘ノ案ガ立タスト云フヤウナコトデ、ドウシテモ四年ノ中ニ善意デ熱心ニ仕事ヲヤリマシテモ、完成出來ナイ場合モ往々起キテ來ルノデアリマス、ソレナラ大抵ノ處デ採掘願ヲ出シタラ宜イデヤナイカト言ヒマス。ケレドモ、ソレハ無責任ナ者ナラヤリマス。ケレドモ、相當ノ鑛業權者ナラバ、餘リ杜撰ノ施業案ヲ作ッテ政府ニ出願スルト云フコトハ是ハ恥カシイコトデス、ソコデ十分ノ調べヲシタ上デ誰ガ見テモ尤モダト云フ案ヲ立テ、初メテ採掘願ヲ出シタイモノデアリマス。カラ、期限ハ來タガモウ一年ヤリタイト云フコトガ往々出來テ來ル譯ナンデス、サウシテ其ノ間ニ非常ニ澤山ノ金ヲ掛ケテ居ルノデス、法律ノ規定上已ムヲ得ズ四箇年ニナリマス。ケレドモ、期限ガ切レテ權利ガ無クナル、斯ウ云フコトガ起ッテ來ル、此ノ場合

ニ度今侯爵ノ御尋ニナツタヤウナコトガ出來マス。ト非常ニ不條理ニナリマス。ガ、只今御話ノ四十條デ救済スルト仰シヤイマス。ケレドモ、サウハ行クマイト思ヒマス、此處ガ問題ダト思ヒマス。

○政府委員(小金義照君) 此ノ四年ト云フ案ハ實ハ交通不便ノ場所トカ、或ハ冬期雪ニ埋モレテ居リマス。北海道、或ハ東北地方、本州ノ中部地方ヲ實ハ考慮ニ入レテノ年限デゴザイマシテ、今日ヨリ遙ニ交通機關ノ未發達ノ我が國ノ時代ニ於キマシテ、其ノ期間ハ何レモ一年デアリマシテ、其ノ後二年ト云フコトニナツタ場合モアリマス。ケレドモ、大體ガ一年デヤッテシマヘト云フ我が國ノ鑛業法ノ立法ノ精神デアリマス、ソコデ今倉知君ノ仰セノコトヲ考慮シテ、實ハ四年ニ致シタ次第デアリマス、參考迄ニ申上ゲマス。ト明治三十八年度、即チ明治三十九年ノ三月末ノ國有鐵道總延長ハ二千四百十三軒餘、私設鐵道ガ五千九百五十七軒餘、之ヲ昨年ノ三月、即チ昭和十三年度ノ終リノ現在ニ付テ見マス。ト、國有鐵道總延長一萬八千七百七十八軒餘、私設鐵道ガ八千二百二十二軒餘、斯ウ云フコトニナッテ居リマシテ、此ノ外ニ「バス」其ノ他ノ交通機關モアリマス。シ、又林道トカサウ云フヤウナモノモ相當具體的ニ數字デハ調査致シ兼ネマス。ケレドモ、相當延ビテ居ルノデアリマス、サウ云フヤウナコトヲ十分考慮致シマシテ、二年デハ兎ニ角マア少シ窮屈デアルト云フノ四年ニ致シマシタ、唯次ニ御趣意ノ御言葉ニアリマシタヤウニ、相當鑛區ガ廣イ爲ニ一部シカ調査出來ナイノデ、全體ノ採掘ノ案ガ立タナイト云フヤウナコトガアリマシタガ、是ハ實ハ採掘ノ案

ハ必要ガナイノデアリマス。鑛物ノ存在ダケヲ證明シテ戴ケバ宜イノデアリマシテ、其ノ點ハ鑛業法第四十條トノ關係等カラ考ヘマシテ、常ニ採掘案ヲ立テナケレバナラヌト云フコトデヤアリマセス、鑛物ノ存在ガ證明サレバ宜シイノデアリマス、ソレカラ又相當澤山ナ金ヲ掛ケテ、四年ガ經過シタト云フ例ハ、實際ノ處調べテ見マシタ處ガ、モウ採掘ノ價值、即チ鑛物ノ存在ガ證明サレテ居ル場合ニ限ルノデアリマシテ、有ルカ無イカ判ラヌト云フ處ニ非常ニ多額ノ金ヲ掛ケテ居ルト云フ場合ハ殆ドナイノデアリマシテ、相當多額ノ金ヲ掛ケタヤウナ場合ニハ、大體鑛物ノ存在ガ明カニナッテカラ後ノ問題デアリマシテ、サウ云フモノハ概ネ採掘權設定ト云フコトガ可能デアルト申上ゲテ差支ナイト思ヒマス。

○倉知鐵吉君 只今ノ交通其ノ他ノ御話ハ御尤モデス。ガ、同時ニ此ノ試掘鑛區ト云フモノハ段々奥ヘ入ル、段々不便ナ處、不便ナ處ヘト入ルノデアリマス。カラ、一方ニ交通ノ便ガ計ラレテ都合好クナッテ居リマス。ケレドモ、奥ヘ入ルニ從ッテ矢張り相當ニ不便ナコトモ多イノデアリマス。カラ、御話ノコトハドウカト思ヒマス。ケレドモ、ソレハ御意見デゴザイマス。カラソレニ止メテ置キマス、ソレカラ只今御話ノ鑛物ノ存在ハ證明スレバ宜イデヤナイカ、ソレハ其ノ通りデアリマス。ケレドモ、實際ノ事業ヲシマス。ノ、兎ニ角問題ノ鑛物ガドウ云フ形ニ於テ在ルカト云フコトガ判リマセヌト、無責任ナ採掘願ナラ出セマセヌケレドモ、相當ノ鑛業權者デアリマス。ト、矢張り一ト通リノ案ガ立タマセヌト、唯在リサウダカラ採掘願ヲ出スト云フ譯ニ行キマセヌノデ、

ソレデ只今ノヤウナコトヲ御伺シタノデアリマス。ガ、後ハ御意見デゴザイマス。カラ結構デゴザイマス。

○男爵安場保健君 今ノニ關聯シタヤウナ質問デアリマス。ガ、例ヘバ石炭トカ、石油トカト云フヤウナモノハ非常ニ地下深く在ッテ、ソレノ鑛脈ノ走向ノ工合ヤ何カデ、ナカノ上カラ簡單ニ其ノ存在ガ證明出來ナイヤウナ場合ノ鑛區モアルト思フノデス。ガ、サウ云フノニ對シテハ「ボーリング」デモシテ立證シナケレバ、許可ニナラヌト云フコトニナルノデスカ、ドウデスカ。

○政府委員(小金義照君) ソレハ各具體的ナ場合ニ依ッテ違フト思ヒマス。ガ、石炭ハ概ネ政府ノ埋藏量調査等モゴザイマシテ、是ハ短日月ニ大體ノコトハ判明スルト存ジマス、唯石油ハ御説ノ通り背斜軸ノ發見サヘナカノ難シイノデ、所謂油兆地ト稱セラレルモノデモナカノ石油ニ相當ナイト云フ場合モゴザイマス、ソコデ石油ニ付キマシテハ相當多額ノ金ヲ出シテ五箇年計畫カ、何箇年計畫カラ實施致シマス。ノデ、ソレ等ノ點ヲ考慮シテ、本改正法律案ニ於キマシテモ特別ノ措置ヲ執ッテ居ルノデアリマス。

○男爵安場保健君 特別ノ御配慮デ年限ヲ長ク爲スツタト云フコトハ承知シテ居ルノデアリマス。ガ、唯其ノ取扱ノ上デ、只今仰ッシヤルヤウニ石炭ノ問題ニシマシテモ、大體ノ學說ハアッテモ其ノ學說ガナカナカ現實ト合ハナイ場合モアルノデアリマシテ、又相當海ノ中ニ入ッテ行ッテ居ルトカ、或ハ地下非常ニ深い所ニアル場合ニ、上ニハ他ノ鑛物ガアッテモ、下ノ極ク何千尺ト云フ下ニハ石炭ガ入ッテ居ルト云フ場合モ今日デ

ヤ豫感サレテ居ルヤウナ狀況デアルノデスガ、サウ云フヤウナ鑛區ハ、段々石炭ヲ掘ッテ行ツタ……先ニ行ッテ掘ルヤウナ所デアリマスカラ、ソコノ權利ヲ確保シテ置クニハ、一種ノ矢張り豫備鑛區ノヤウナモノヲ採掘デ以テ今後抑ヘテ行カナレバナラスト云フコトニナルンデヤナイカト思フノデアリマスガ、サウ云フ場合ニ採掘ノ鑛物ノ立證ト云フコトハ、可ナリ難シクナリハシナイカト思ヒマスガ、サウ云フ點ニ付テハドウ云フ御配慮ニナッテ居マスカ

○政府委員(小金義照君) 是ハ學者及實際家ノ意見ヲ徵シタノデアリマスルガ、現實ニ「ボーリング」ヲヤッテ石炭ノ額ヲ見ナクテモ露頭トカ、或ハ現在稼イデ居ル鑛區カラノ推定ニ依ッテ確實デアルト云フ場合ニハ、其ノ取扱ヲシテモ宜シト存ジマス、法律ノ精神ハサウ云フ風ニ解釋シテ居リマス

○男爵安場保健君 ソレハ唯解釋デスガ、法律ノ上ニハサウ云フコトガ現ハレテナイヤウデスガ……

○政府委員(小金義照君) 第二十三條ノ規定ハ其ノ趣旨デゴザイマス、鑛物ノ存在スルコトヲ證明スレバ宜イノデアリマシテ、其ノ證明ガ學術的竝ニ實際的ニ證明サレタト云フコトニ相成リマスレバ、採掘權ノ設定ニ支障ハナイノデアリマス

○男爵安場保健君 第二十三條ト云フノハ削除ニナッテ居ルヤウデスネ、サウデヤアリマセヌカ、鑛業法ノ第二十三條ト云フノハ削除ニナッテ居ハシマセヌカ

○政府委員(小金義照君) 第二十三條ハ差上ゲマシタ薄イ方ノ「パンフレット」ノ「鑛業法及砂鑛法」四頁ノ「採掘出願人ハ出願地

ニ其ノ採掘セムトスル鑛物ノ存在スルコトヲ證明スヘシ」

○男爵安場保健君 砂鑛法ト間違ヒマシタ、是デスカ……、只今ノ御話デ大體推定デ御許可ニナルラシイノデアリマスガ、石油ダノ石炭ナント云フモノハ餘程是ハ學者ノ說ニ依ッテモ、有ルトカ無イトカ云フコトハナカナカヤカマシイ問題デアツテ、石油ナシドモツイ此ノ間違ハ大體商工省若クハ一般ノ學者ノ說デハ、日本ハモウ殆ド石油ニハ望ガナイト云フ說デアツタノガ、最近ハ情勢ノ變化カ、日本ニモマダヤッテ見レバアルダラウト云フコト……アルト云ッテ居ル人モアリマスガ、アルダラウト云フコトニ變ッテ來タヤウデアリマスガ、サウ云フ點ニナルト論争ガ起ッテ來テ、ナカノ證明スベシト云フコトノ、證明ノ途ガ矢張りハッキリシテ居ラナイトチヨット法律ニ根據ガナイヤウナ風ニナリマスガ、ソレハ當局ノ認定デ決メルト云フ御考デスカ

○政府委員(小金義照君) 當局ノ認定デ決メルトデアリマスルガ、ソレニ對シテハ訴願、行政訴訟ガ出來ルヤウニナッテ居ル、ソコデ採掘ヲ出願サレタ場合ニ於キマシテ、例ヘバ海底ノ鑛物ノ如キモノハ相當問題ニ相成ルコトト存ジマス、ソコデ具體的ノ場合ニ於キマシテハ、大體役所ガ技術者等ヲ派遣致シマシテ、調査スルノデアリマスカラ、出來ルダケサウ云フ場合ニ付キマシテハ、慎重ヲ期シテ今迄モ取扱ッテ居リマスガ、ドウシテモソレガ存在スルカ、シナイカト云フ争ヒノアル場合ニ付キマシテハ、訴願行政訴訟ト云フヤウナ方法ニ依ッテ解決ヲ致シタイト思ヒマス、併シ何レモ訴願行政訴訟ヲシテモ、是ハ技術者ノ手ハ煩ハサナ

イト分ラナイ問題デアリマスカラ、其ノ點ニ付キマシテハ、具體的ノ場合ニ應ジテ善處致シタイト存ジマス

○男爵安場保健君 ソレカラ一昨日大西サシカラ御話ノアツタ、試掘權ガ終リテ採掘願ヲソレ迄ニ出シテ置イテ、許可ニナル迄ノ間ニ權利ガ消滅スル虞ガアツテモ、ソレハドウモ仕方ガナイヤウナ小金局長ノ御答辯デアリマシタケレドモ、何カ條文ヲ設ケテ、先程小金政府委員ノ御示シニナツタヤウナ精神ヲ條文ニ挿入ナサレバ、其ノ憂ハ無クナルト思フノデスガ、ドウ云フ譯デ條文ニソレヲ御挿入ニナラナイデセウカ

○政府委員(小金義照君) 試掘權者ガ、其ノ試掘期間存續中ニ採掘願ヲ御出シニナツタ場合ニ、採掘權ノ設定又ハ不許可ノ處分ノアル迄、試掘權ガ存續スルモノト看做シタラドウカト云フ御意見ハ、是ハ屢、拜聽致シテ居ルノデアリマス、極メテ實際的デハアルカト存ジマスルガ、法理論トシテモ、實際上ノ見地カラモ、到底ソレヲ法文化スル譯ニハ行カナイノデゴザイマス、其ノ第一ノ理由ハ、採掘出願ガ處分アル迄試掘權ガ延長サレルト云フ形式ヲ執リマスルト、採掘願ヲ出シタ人ノ意思ニ依ッテ採掘權ニ長短ガ出來ルノデアリマス、例ヘバ是ハ惡意ノ場合バカリヲ豫想スルノデアリマセヌガ、善意ノ採掘出願人ノ場合モ考ヘ得ルノデアリマスガ、採掘願ヲ御出シニナル際ニハ、一定ノ附屬書類ト云フヤウナモノヲ附ケテ出スノデアリマス、ソコデ鑛山監督局デ受付ケテ宜イカ惡イカ、即チ却下スルカ否ヤノ岐レ目ヲ鑛業法施行細則デ定メテ居ル、チヨットデモ缺陷ガアツタラソレヲ却下スルト云フコトニナリマス、

先願者ノ地位ヲ容易ニ失ハセル結果ガ生ジマスルノデ、マア出來ルダケノモノハ後デ補充書類ニシヨウト云フコトデアリテ居リマスカラ、補充サルベキ管ノ書類ヲ出サズニ或ハ附ケズニ、不完全ナモノヲ監督局ニ出シマスルト、其ノ結果先願ノ地位ダケハ得テ、ソレヲ順次補充シテ參リマスト何箇月デモ、何箇年デモ續キマス、其ノ間ハ平氣デ試掘權者トシテノ地位ヲ保ツ、即チ出願人ノ意思ニ依ッテ試掘權ノ存續期間ガ自由ニ延バサレルト云フコトハ、是ハドウシテモ絕對ニ防ギ得ナイト申シテ差支ナイノデアリマス、其ノ次ニ例ヘバ完全ナル採掘願ヲ御出シニナリマシテモ、官廳ノ色々ナ事務ノ都合ニ依リマシテ、處分ガ早カッタリ遅カッタリスル、是ハ亦免レ得ナイノデアリマス、例ヘバ今日ノ如キハ其ノ方面ノ「エキスパート」ノ技術者デモドンノ應召サレテ居リマス、一ツノ局デサウ云フ「エキスパート」ガ二人モ取ラレテシマフト、ナカナカ出願處分ト云フモノハ進マナイノデアリマス、即チ官廳ノ事務ノ都合ニ依ッテ試掘期間ニ長短ガ生ズルト云フヤウヤ缺陷ガ實際上出來ルノデアリマス、ソレカラモウ一ツ是ハ法理論的ニドウシテモ困リマスコトハ、試掘權ヲ四年ナラ四年デ打切りマス、四年ノ、滿四年ノ終ッテ翌日ガ其ノ新シイ試掘願、或ハ採掘願ヲ受附ケル日デアリマス、零時零分カラ受附ケルノデアリマスガ、ソレガ只今ノヤウニシテ置キマスルト、何時一體前ノ試掘權ノ存續期間ガ終ルノカ分リマセヌ、例ヘバ五年半掛ルノカ、四年半掛ルノカ分リマセヌ爲ニ、最先出願者、即チ優先出願者ヲ決定スルノニ非常ナ不公平ナ問題ガ起リマス、盲滅法ニ出シテ居ル者ガ

先願者ノ地位ヲ容易ニ失ハセル結果ガ生ジマスルノデ、マア出來ルダケノモノハ後デ補充書類ニシヨウト云フコトデアリテ居リマスカラ、補充サルベキ管ノ書類ヲ出サズニ或ハ附ケズニ、不完全ナモノヲ監督局ニ出シマスルト、其ノ結果先願ノ地位ダケハ得テ、ソレヲ順次補充シテ參リマスト何箇月デモ、何箇年デモ續キマス、其ノ間ハ平氣デ試掘權者トシテノ地位ヲ保ツ、即チ出願人ノ意思ニ依ッテ試掘權ノ存續期間ガ自由ニ延バサレルト云フコトハ、是ハドウシテモ絕對ニ防ギ得ナイト申シテ差支ナイノデアリマス、其ノ次ニ例ヘバ完全ナル採掘願ヲ御出シニナリマシテモ、官廳ノ色々ナ事務ノ都合ニ依リマシテ、處分ガ早カッタリ遅カッタリスル、是ハ亦免レ得ナイノデアリマス、例ヘバ今日ノ如キハ其ノ方面ノ「エキスパート」ノ技術者デモドンノ應召サレテ居リマス、一ツノ局デサウ云フ「エキスパート」ガ二人モ取ラレテシマフト、ナカナカ出願處分ト云フモノハ進マナイノデアリマス、即チ官廳ノ事務ノ都合ニ依ッテ試掘期間ニ長短ガ生ズルト云フヤウヤ缺陷ガ實際上出來ルノデアリマス、ソレカラモウ一ツ是ハ法理論的ニドウシテモ困リマスコトハ、試掘權ヲ四年ナラ四年デ打切りマス、四年ノ、滿四年ノ終ッテ翌日ガ其ノ新シイ試掘願、或ハ採掘願ヲ受附ケル日デアリマス、零時零分カラ受附ケルノデアリマスガ、ソレガ只今ノヤウニシテ置キマスルト、何時一體前ノ試掘權ノ存續期間ガ終ルノカ分リマセヌ、例ヘバ五年半掛ルノカ、四年半掛ルノカ分リマセヌ爲ニ、最先出願者、即チ優先出願者ヲ決定スルノニ非常ナ不公平ナ問題ガ起リマス、盲滅法ニ出シテ居ル者ガ

先願者ノ地位ヲ容易ニ失ハセル結果ガ生ジマスルノデ、マア出來ルダケノモノハ後デ補充書類ニシヨウト云フコトデアリテ居リマスカラ、補充サルベキ管ノ書類ヲ出サズニ或ハ附ケズニ、不完全ナモノヲ監督局ニ出シマスルト、其ノ結果先願ノ地位ダケハ得テ、ソレヲ順次補充シテ參リマスト何箇月デモ、何箇年デモ續キマス、其ノ間ハ平氣デ試掘權者トシテノ地位ヲ保ツ、即チ出願人ノ意思ニ依ッテ試掘權ノ存續期間ガ自由ニ延バサレルト云フコトハ、是ハドウシテモ絕對ニ防ギ得ナイト申シテ差支ナイノデアリマス、其ノ次ニ例ヘバ完全ナル採掘願ヲ御出シニナリマシテモ、官廳ノ色々ナ事務ノ都合ニ依リマシテ、處分ガ早カッタリ遅カッタリスル、是ハ亦免レ得ナイノデアリマス、例ヘバ今日ノ如キハ其ノ方面ノ「エキスパート」ノ技術者デモドンノ應召サレテ居リマス、一ツノ局デサウ云フ「エキスパート」ガ二人モ取ラレテシマフト、ナカナカ出願處分ト云フモノハ進マナイノデアリマス、即チ官廳ノ事務ノ都合ニ依ッテ試掘期間ニ長短ガ生ズルト云フヤウヤ缺陷ガ實際上出來ルノデアリマス、ソレカラモウ一ツ是ハ法理論的ニドウシテモ困リマスコトハ、試掘權ヲ四年ナラ四年デ打切りマス、四年ノ、滿四年ノ終ッテ翌日ガ其ノ新シイ試掘願、或ハ採掘願ヲ受附ケル日デアリマス、零時零分カラ受附ケルノデアリマスガ、ソレガ只今ノヤウニシテ置キマスルト、何時一體前ノ試掘權ノ存續期間ガ終ルノカ分リマセヌ、例ヘバ五年半掛ルノカ、四年半掛ルノカ分リマセヌ爲ニ、最先出願者、即チ優先出願者ヲ決定スルノニ非常ナ不公平ナ問題ガ起リマス、盲滅法ニ出シテ居ル者ガ

第一ノ優先權ヲ取ル場合モアリマセウシ、何時出シテ宜イカ分ラヌト云フヤウナコトニナルト云フヤウナ、即チ鑛業法ノ採掘居先願主義カラ相當ナ矛盾ヲ來ス虞ガアリマスノデ、是ハドウシテモ法律ニ書ケナイ點デゴザイマスカラ、一ツ御了承願ヒタイト思ヒマス

○大西虎之介君 私ハ若シ御アリニナルナラバ資料ヲ頂戴致シタイト存ジマスルガ、個人或ハ法人デモ一事業體ガ採掘權竝ニ試掘權ヲ數多ク持ッテ居ル例ガアルト思ヒマスガ、多イ方ノ例デ御分リナラバ、ソレヲ御擧ゲテ願ヒタイト存ジマス、若シ資料ニシテ頂戴出來レバ尙更結構ダト思ヒマスガ、如何デゴザイマセウカ

○政府委員(小金義照君) 只今ノ點ハ調査致シマスノニ相當ナ時日ヲ要スルモノト存ジマス、ソレハ採掘權者ニシテモ試掘權者ニシテモ今移轉ヲ認メテ居リマスノデ、ソレ等ノ點ヲ照會シナケレバ、チヨット分リ兼ねルカト存ジマスガ、大體ノ概數ナラバ比較的簡單ニ分ルカト存ジマス

○大西虎之介君 概數デ結構宜シウゴザイマスカラ御示ヲ願ヒタイト存ジマス

○政府委員(小金義照君) ソレデヤ後程調べマシテ御答ヘ申上ゲマス

○松本勝太郎君 私モ參考資料提供ニ付テ御願ヒガアリマス、産金振興株式會社並鑛山開發會社此ノ二ツノ會社成立後ノ業態、所謂成績ト申シマスガ、其ノモノヲ一ツ御提供ヲ御願ヒ申シマス

○政府委員(小金義照君) 後程差上ゲマス
○男爵安場保健君 ドウモ先程ノ私ノ質問ガ法文ニ書キ得ナイト云フ御話デアリマシタケレドモ、サウスルト矢張り大西君ガ此

ノ間仰ッシャッタヤウニ試掘デヤッテ居ッテ、サウシテ官廳ノ都合デ延ビテ居ルモノガ其ノ試掘ヲ繼續スルコトモ出來ナケレバ又採掘ニ移ルコトモ出來ナイト云フヤウナ妙ナ狀態ガ出來ルト思フノデスガ、ソレハドウ云フ風ニ御處置ニナルノデセウカ

○政府委員(小金義照君) 相當ナ規模ノ試掘ヲ御ヤリニナッテ居ルモノニ付キマシテハハ監督局員ノ出張ヲ常ニ續ケサセテ居ルノアリマス、ソコデ直グ試掘權カラ採掘權ニ移シタイト云ハレル場合ニ於キマシテハ今日迄ハ人が足ラナカッタト云フ點モアリマスガ、少シ緩慢ナ部分ガゴザイマシタ、併シナガラ之ヲ過去ノ實績ニ徴シテ見マスルト試掘權ヲ採掘權ニ移サレル場合ニ於テ相當ナ經費ト設備ヲ以テセラレテ居ル場合ニハ新シイ地域ヲ包含スルトカ、色々ナ手數サヘ掛ラナイモノデアラナラバ是ハ極メテ簡單ニ短日月ニ處置出來ル性質ノモノデアリマス、具體的ノ例デ申シマス試掘權ガ終ッテ採掘權ノ處置ガアル迄サウ長イ間ハ掛ラヌ筈デアリマス、是ハ實例カラ申上ゲマシテサウ申シテ差支ナイノデアリマス、唯、今日迄ハ試掘權ノ方ハ第三十三條ノ二ト云フヤウナモノガアリマシタ爲ニ試掘權者モ亦鑛山監督局モ亦其ノ點ハマア言葉ハ宜シクナイノデアリマスガ、比較的「ルーズ」ニ考ヘ、又ハ取扱ッテ居タノデアリマス、ソコデ實例カラ見マスルト其ノ點ハ解決出來ルト存ジマス、殊ニ試掘權者ニシテ相當ナ經費設備ヲシテ四年ノ試掘期間満了間際迄持ッテ行カナケレバナラヌト云フ場合ハ殆ド稀デアルト申シテ差支ナイノデアリマス、殊ニ今回ハ一遍ニ試掘權ノ存續期間ガ四年ニモナッテ居リマスノデ從來ノ二年ヨリモ遙カ

ニ其ノ點ガ寛大ニナッテ居リマスノデ、具體的ノ問題トシテハ解決出來ルト云フ建前カラ是ハ鑛山監督局會議ヲ開イテ更ニ具體的ニ折合スル積リデアリマス、之ヲ正面ノ法規上ノ解釋カラ行ケバ先程ノ安場男爵ノ御質問ニ對シテ御答ヘ申上ゲマシタ通りドウシテモア、云フ風ナ方法、解釋竝ニ處置ヲ採ラザルヲ得ヌノデアリマス

○男爵伊藤一郎君 今ノ問題ニ關聯シテ度諄イヤウデゴザイマススケレドモ試掘權ノ問題デアリマスガ、其ノ四箇年、試掘ノ終ッタ其ノ間ニ探掘ガ結了シナイデ、其ノ場合ニ、詰リ權利ガ喪失ノ心配ガアル、サウ云フ場合ニ眞面目ナ當業者ニ對シテハ採掘ノ轉願ヲ許サレルヤウニ尙御取扱ヲナサルト云フ御意向ナンドセウカ、サウ云フ風ニ解釋シテ宜シウゴザイマス

○政府委員(小金義照君) ソレハ調査或ハ探掘未結了ト云フ場合ニ於テ、各具體的ノモノニ就テ處置スルヨリ外ナイト思ヒマス、調査探掘ヲ相當ヤッタガト云フコトダケハ片附カナイ問題デアリマシテ、御本人ガ非常ニ眞面目ナ方デアッテ、自分ノ考ヘテ居ル通りナ試掘トカ、即チ調査或ハ探掘ト云フヤウナコトガ終ラス、斯ウ云フ場合ニ於キマシテモ從來ノ例、或ハ實績等カラ見テ、此ノ程度ノ鑛區ノ存在ガ證明サレテ居レバ宜シイト云フ例モ相當アルダラウト思ッテ居リマス、其ノ際ニハ採掘ノ出願ハ受理サレテ採掘區ノ設定ガ許サレテ居リマス、唯、抽象的ニ調査探掘未結了デ、ソレガ眞ニ眞面目ニヤッテ居ラレタト云フコトデ解決ハ出來ナイト存ジマス、實例ヲ申上ゲルト、眞ニ鑛業ニ御熱心ナ方ハ、是ハ數回ト申シマスガ、十數回位、早く技師ヲ出シテ呉レ、

早く日本産金振興會社ノ調査ヲ實行サセテ呉レトカ、帝國鑛業開發會社ノ技師ヲ派遣サセテ呉レト云フ風ニ非常ナ御熱意ヲ示サレルノデアリマスガ、御熱意ヲ示サレルヤウナ方ハ實ハ今日迄非常ニ少イノデアリマシテ、ソレガ今日ノ如ク試掘權ガ二萬モアリマシテ、僅カニ十二「パーセント」シカ試掘ガサレテ居ラナイ、而モ其ノ試掘ノ十二「パーセント」ノ中ニハ、採掘區ニ編入サレテ然ルベキモノガ相當アルト云フヤウナ實情デアリマス、只今ノ伊藤男爵ノ御質問ニ對シマシテハ、ドウモ具體的ニ決定スルヨリ外ナイト存ジマス

○大西虎之介君 先程ナタカノ御質問ニ對シマシテ、鑛山局長ヨリチヨット御觸レニナリマシタ第四十條ノ鑛業權者正當ノ理由ナクシテ云々ト云フ、正當ノ理由ト云フコトニ付テ詳細ニ一ツ御意向ヲハッキリシテ戴キタイト思ヒマス

○政府委員(小金義照君) 鑛業法第四十條ノ正當ノ理由ナクシテ云フ正當ノ理由トハ何カト申上ゲマスト、大體今迄技術者ガナイ、或ハ資金ガ得ラレナイ、ソレカラ勞力或ハ資材ガ得ラレナイ、ソレカラ又鑛物ノ存在ハ明カデアルケレドモ、諸般ノ事情、即チ交通ノ關係トカ或ハ運輸ノ實情カラマダ引合ハナイト云フヤウナ場合ガゴザイマス、ソレカラ更ニ其ノ鑛山地帶デ、鑛山地帶ノ一二ノ鑛區ハ稼イデ居ルガ、其ノ他ノ鑛區ハ豫備鑛區、或ハ保護鑛區トシテ將來ノ稼行ニ對シテ保存シテ置ク、之ヲ俗ニ豫備鑛區或ハ保護鑛區ト云フヤウナ言葉ヲ使ッテ居リマスガ、其ノ場合モ此ノ正當ノ理由ノ中ニ入レテ居リマス、ソレカラ具體的ニ鑛業權者ガ病氣デアッタ爲ニ登錄ノ日カラ

一年以内ニ事業ニ著手出来ナカッタト云フヤウナコトモ正當ノ理由ノ中ニ入レテ居ルノデゴザイマス

○大西虎之介君 只今ノ御説明ヲ承リマスト、鑛業權ヲ持ッテ居マリス者ニ對シテハ、非常ニ好都合ト存ジマスガ、然ラバ此ノ正當ノ理由ナクシテ取消スト云フヤウナ場合ガ今迄ナカッタト云フヤウナ御説デゴザイマスガ、今後サウ云フ場合ガアルトスレバ、ドウ云フ場合ヲ御指シニナルノデアリマセウカ、今ノ御説明ニ依リマス、殆ド如何ナル場合モ正當ノ理由ニ包含サレテ居ルヤウニ聞エマス、其ノ反對ニ正當ノ理由ガナイカラ取消ス、斯ウ云フ場合ハ、如何ナル場合ヲ御想像ニナッテ居ルデセウカ

○政府委員(小金義照君) ソレデ甚ダ困リマシタノデ、昭和十三年ニ法律第三十五號トシテ重要鑛物増産法ヲ制度シテ之ヲ實施シタノデゴザイマス、四十條ノ沿革的ナ運用カラ申上ゲマス、只今私ガ説明申上ゲタヤウニ、殆ド總テノ場合ガ入ルヤウニナッテシマッタノデアリマス、是ハ一面カラ非常ニ我が國ノ鑛業法ガ墮落シタト云フ非難ヲ受ケル一ツノ問題デアリマス、然ラバ四十條ヲドウシテ死シタ條項カラ生キタ條項ニスルカト云フ問題ガ殘ルノデアリマスガ、是ハ衆議院ニ於テモ四十條ヲモット活用シロ、金ガナイトカ、勞力ガ得ラレナイトカ云フコトハ本人ノ熱心ガ足ラヌカラダカラ、四十條ヲ活用シテ、主務大臣ハ鑛業權ヲ須ラク取消スベシト云フ強イ趣旨ノ御質問ガ出テ居リマス、ソコデ四十條ノ活用ニ付キマシテハ、今後鑛山監督局長會議ヲ開キマシテ、具體的ニ、此ノ場合ハ正當ノ理由ガアル、此ノ場合ハ正當ノ理由ガナイト

云フ標準ヲ定メタイト存ジマスガ、只今ノ處、鑛山監督局長ノマダ具體的ナ意見モ徵シテ居リマセヌノデ、此處デ確然タルコトハ申上ゲラレマセヌガ、鑛山監督局ノ實情ニ基イタ意見デ、是ハ正當ノ理由ガアルトカナイトカト云フコトヲ判斷スルヨリ外ナイト思ヒマスガ、是モ一般鑛山常識カラ見テ判斷シナケレバナラヌト存ジマス、ソレ等ノ場合ニ於キマシテモ矢張り具體的ノ場合ニ付テ處置スルヨリ外ナイト思ヒマス

○大西虎之介君 只今ノ御説明デヨク了解致シマシガ、ソレナラバ今後ハ此ノ第四十條ヲ御研究ノ上デモウ少シ御活用ニナルト云フ風ナ御意嚮ト拜承シテ宜シウゴザイマス

○政府委員(小金義照君) 私ハ四十條ヲ成ルベク活用致シタイト存ジマスガ、併シ四十條ノ終局ハ要スルニ鑛業權ヲ取消スコトデゴザイマスカラ、今日我が國デ一番問題ニシテ居リマスノハ、鑛物ヲ少シデモ餘計速カニ出スト云フコトデアリマスノデ、鑛業權ヲ取消スコトニ依ッテソレガ出ルトハ斷定出来ナイノデ、此ノ四十條ヲ活用スルト云フコトニナリマス、鑛業權ヲ取消サレテハ困ルト云フ心理狀態ヲ作ッテ行ケバ、之ガ鑛物増産ノ一ツノ機縁ニナル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマスノデ、四十條ノ運用方法ニ付キマシテハ、具體的ニ一ツ問題ヲ研究致シマシテ、是ハ成ルベク、若シ結論ヲ得マシタナラバ、廣ク鑛業權者ニ周知セシメタイト存ジマス、サウスレバ自分ノ所ハ正當ノ理由ナクシテ休ンデ居ルトカ何トカノ判斷ヲシテ貰ッテ、ソコデ自分ノ獨立デ行カナイト思ヘバ、國策會社或ハ他ノ實力ヲ持ッ鑛業權者ト共同シテ開發ニ當ルト云フ

コトニ仕向ケタイト存ジマス

○秋田三一君 外ニ御質問ガ只今ゴザイマセヌヤウデスカラ、今、現在ノ日本ニ於ケル石油ノ需要ト、ソレニ對スル内地カラノ石油ノ產出量、ソレト將來ニ對スル鑛產局ノ方針ニ付テ、御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(小金義照君) 石油ハ鑛業法ノ中ニ入ッテ居リマスケレドモ、其ノ需給關係ヲ始メトシテ、總テガ燃料局ノ方ノ所管ニ相成ッテ居リマスノデ、御要求ガアリマスレバ、其ノ方カラ御答ヘ致シタイト思ヒマス

○秋田三一君 ソレデハ他ノ機會ニ伺ヒマス

○男爵伊藤一郎君 今度ノ改正法律案ニ依リマスルト、法人ヲ處罰スル場合ニ、其ノ役員ヲ處罰スルヤウニナッテ居ルノデアリマスルガ、ソレハ少シ事情ニ依ッテハ酷ナヤウニモ考ヘマスルガ、其ノ事情ヲ一ツ、ドウ云フ風デサウ云フコトニセラレタカト云フコトヲ……

○政府委員(小金義照君) 今回ノ鑛業法中改正法律案ノ第百三條ダッタト思ヒマスガ、是ハ實ハ前ノ法律ガ舊刑法時代ニ出来マシタノデ、ア、云フ風ナ規定ニナッテ居リマシタガ、大體新刑法施行後、他ノ法律ニ於テモ罰則ヲ定メル場合ニ於キマシテハ、大體此ノ改正法律案ノ百三條ノヤウナ規定ニ全部相成ッテ居リマス、ソコデ其ノモノガ法人ナル時ハ、理事、取締役、其ノ他法人ノ業務ヲ執行スル役員ニ、罰則ガ適用ニナリマスルガ、是ハ此ノ法人ノ理事取締役其ノ他法人ノ義務ヲ實行スル役員ト云フノハ、全部當該事犯ノ直接擔任重役ニ限ラレテ居リマス、法人ノ代表理事トカ、或ハ株式會社

ノ代表取締役ト云フモノガ此ノ條項ニ當嵌マルノデハナクシテ、山ニ居ラレテ、現實ニ山ヲ指揮サレル重役ハ是ハ當然ト存ジマスルガ、假令東京ニ居ラレマシテモ、或ハ大阪、名古屋ト云フ風ニ居ラレマシテモ、現實ニ其ノ實情ヲ知り又知り得ベキ答ノ責任アル重役ガ、此ノ處罰ノ規定ヲ適用サレル斯ウ云フコトニ相成リマスノデ、別段此ノ鑛業法ダケガサウ云フ扱ヲシタノデハナイノデアリマス、ソレカラ尙此ノ場合ニハ確カ體刑ハ處セナイデ罰金ダケデゴザイマス、罰金刑ダケニナリマス、ソレハ百五十條ノ規定デアリマス、百五十條ノ規定ニ依ッテ罰金ダケニナリマス、此ノ立法例ヲ申上ゲマス、鑛業鐵事業法第三十四條、自動車製造業法第二十五條、石油業法第十七條、是ハマア極ク卑近ナ例デゴザイマス、斯ウ云フヤウナモノガゴザイマシテ、ソレ等ノ點ヲ參照致シマシテ斯ウ云フ風ナ規定ニナリマシタノデアリマス

○男爵安場保健君 誠ニ諄イヤウデスケレドモ先ツキノ御話ノ試掘權ト採掘權ノ移リ變リノ御話デスガ、衆議院ノ速記録見マシテモ、結局試掘權者ガ自分ノ試掘權ニ對シテ採掘權ヲ獲得ノ願ヲ出シマスレバ、結局ソレニ優先ニ與ヘルノダト云フヤウナコトヲ局長ガ御言明ニナッテ居ルヤウデアリマスガ、御取扱ガサウ云フヤウナコトニナッテ居レバ、法文化シテモ其ノ弊ハナイノデハナイカト思フノデスガ、唯先程ノ御話ノヤウニ、其ノ採掘權ヲ出願スル時ニ、瘡ヲ附ケテ出シテ試掘ヲ延長スルト云フヤウナ技巧的ナコトハ認メナイト云フコトニナスツタラ、ソレデ宜イノデハナイカト思ヒマスガ、サウデハアリマセヌカ

○政府委員(小金義昭君) ソレハ私ハ終始申上ゲテ居ル譯デアリマスガ、試掘權者ガ採掘願ヲ出セバ其ノ採掘願ナルモノハ、法律ノ第二十九條ニ依リマシテ絕對優先權ヲ持ツモノデアリト云フ説明デアリマシテ、外ノ何人ガ願ツテモ、之ニ優先ハナインデアリマスカラ、其ノ點ヲ申上ゲタノデアリマシテ、瘤ヲ附ケテ出願ヲ錯綜セシメルト云フヤウナ作爲ハ是ハ排除シテモ宜イノデアリマス、併シナガラ場合ニ依リマシテハ地質鑛床ノ實情カラ新タニサウ云フモノヲ御加ヘニナツテモチツトモ差支ナイノデアリマスカラ、之ヲ排除スル理由モ私ハ積極的ニナイト存ジマス

○男爵安場保健君 サウスルト詰リサウ云フコトハ鑛山監督局ノ任意決定スル餘地ニ殘シテ置イテ呉レト云フ御話ナデスカ、詰リ試掘權ヲ採掘權ノ間デ權利ガ法理的ニナクナルノダト御言明ニナリナガラ、サウナルノダト云フコトヲ如實ニヤルコトニナルト非常ニ紛争ガ起ルダラウト思フ、法理的ニ認メナイモノヲ現實ニヤッテ居ルノダト云フコトニナルトヲカシナモノデハナイデスカ

○政府委員(小金義昭君) ソレハ試掘權満了後採掘權設定ニ至ル迄ノ間ニ無權利ノ狀態ガ生ズル場合ニ於テハ、ドウシテモ無權利ノ狀態トシテ取扱ハザルヲ得ナイノデアリマス、併シナガラ是ハ鑛業常識カラ一般常識ニ移ツテ來テ居ルノデアリマスガ、其ノ間ニ於テ水揚ゲトカ、水ヲ汲ミ出ス工事トカ、其ノ他坑道ヲ保存スル工事トカハ之ヲ認メテ居ルノデアリマス、ソコデ私ハ屢、申上ゲテ居ルノデアリマスガ、試掘權者ガ四年ノ終リニ、特ニ終ル迄差迫ッテ採掘願ヲ御出

シニナル、サウ云フコトハアルト存ジマス、此ノ場合ニ於キマシテハ權利ノ無イ狀態ガ必ズ生ズルノデアリマシテ、其ノ場合ニ於テ尙權利ニ基カズシテ土地ヲ掘リ、又坑道ヲ掘鑿シテ宜シイト云フコトハドウシテモ放任出來ナイノデアリマス、此ノ點ハ法律上カラ申シマシテ明カナ點デアリマシテ、私ハ唯鑛業常識竝ニ一般常識カラ見テ差支ナイト云フ行爲ハ放任シテ宜シイ、又現在サウ云フ取扱ヲシテ居ル、斯ウ云フコトヲ申シタノデアリマシテ、無權利、權利ノ無イ時期ニ於テドンノ權利行使ノ如キ行爲ヲ爲スコトヲ放任スルコトハ之ヲ認メ得ラレナイノデアリマス

○男爵安場保健君 サウスルト矢張リ隨分現實ニ困ル場合ガ起ッテ來ルノデヤナイカト思ヒマスガ、其處ハ運用ニ依ッテサウ云フコトハ起サナイヤウニヤルト云フコトガ局長デ御言明ニナレマスカ

○政府委員(小金義昭君) ソレガ相當ナ鑛業權者デアレバサウ云フコトハ致シマセス、唯餘リ鑛業ニ馴レテ居ラレナイ方ガサウ云フコトニ打ツカルカト存ジマスガ、其ノ場合ニ於キマシテハ鑛山監督局ノ機構ナドヲ變ヘマシテ、サウ云フ方面ノ指導ニ當ラセル一課モ作ツタノデアリマスガ、更ニ必要ガアレバモウ少シ仕事ノ分科ヲ實現致シマシテ、更ニサウ云フ方面ノ専門的ニヤレルヤウナ課モ置キタイト存ジマスガ、大キナ處或ハ鑛業ニ馴レテ居ル所デハサウ云フコトハ殆ド豫想シナクテモ宜シイト存ジマス

○男爵伊藤一郎君 先程ノ期間ノ問題デアリマスガ、此ノ法律ヲ何時御實施ニナルカ分リマセヌガ、四年ナラ四年ノ期限ガ來タ場合、局長ハ其ノギリノ迄放擲シテ居ル

ヤウナ者ハ少イヤウニ仰シヤイマシタガ、私ハ其ノ四年デモマダ採掘未了トカ色々ヤリ切レナイ問題ガアルダラウト思ヒマスガ、其ノ場合實際問題トシテギリノニナツテ殺到シテ出願スル者ガアルト思ヒマスガ、ソレデナクテモ遅レルヤウナ實情デアルトスレバ、其ノ四年ガ満期ニナツタ其ノ時分ニハ非常ニ混亂シテ、人ノ手モナイノデ益、許可ガ遅レルヤウナコトガアリハシマセスカ

○政府委員(小金義昭君) 改正法律ノ施行ノ時期ハ只今安場男爵、伊藤男爵カラ御發言ガアリマシタヤウニ相當ナ、小サイト申シマスガ、餘リ馴レテ居ラレナイ鑛業權者ノ提出サレル採掘願等ガ相當アルデアラウト、斯ウ云フコトヲ豫想致シマシテ十分ニ準備期間ヲ置キタイ、其ノ間十分ニ監督局ノ訓練ト計畫トヲ講ジタイ爲ニ來年ノ春頃迄施行ハ出來ナイデアラウ、春ニナルデアラウ春ト申シマスガ、一月モ春ト言ヒマスケレドモ私ノ今迄ノ準備、其ノ他ノ狀況カラ申上ゲマスト、矢張りマア三月ノ終リカ四月頃迄十分具體的ノ例等ヲ豫想シテ考ヘタノデアリマス、ソレカラサウシマストマア今日カラ約五年ニナル譯デアリマスガ、現實ノ問題トシテ相當採掘願ガ殺到スルコトヲ矢張り豫想致シテ居リマス、唯此ノ二萬バカリノ試掘鑛區ノ中ニ實ハモウ當然採掘鑛區ニシテモ宜イ調査ガ出來テ居ルモノモ相當アルヤウデアリマス、ソレカラ簡單ナ石膏トカ、硫黃ノ一部トカ、其ノ他ノ簡單ナ鑛石ハ、是ハドンノ處理出來ル譯デアリマスカラ、矢張りマア結局四年間モ繼續的ニ試掘ヲシナケレバナラスト云フヤウナモノハ私共ノ見ル所デハ非常ニ少イ

ト存ジマス、併シナガラ是ハ技術者トカ、勞力トカ、資材トカノ問題デ延ビルコトモアルカト存ジマスガ、其ノ場合ニハ衆議院デ修正サレマシタ案ガ兩院ヲ通過致シマスレバ之ニ依ッテ幾分緩和ノ途モ開ケルカト存ジマス、現實ノ問題トシテハ確カニ一部ノ採掘出願ガ殺到スルト存ジマスガ、之ニ對シテハ十分ナ準備ヲ計畫シツ、アリマス

○男爵伊藤一郎君 私此ノ法律ヲ現在此ノ時局ニ施行サレルト云フコトハ非常ニ時期ガ惡イト思ヒマスガ、ソレハ尤モ開發ガ急務ダト云フコトノ建前カラ急イデ居ラレルノダラウト思ヒマスケレドモ、現在技術員トカ、勞力、資材ナンカガ非常ニ不足シテ居ル場合ニ、ナカノ正規ノ期間内ニ探鑛ヲスルコトハムツカシイデヤナイカト思ヒマスガ、出來ルダケ施行期間ヲ延バスト云フ風ナ私ハ希望ヲ持ッテ居リマスガ、今ノ御話デアア來年ノ春、合計シテ五箇年以上ニナル譯デアリマスカラ、其ノ中ニハドウニカナルト思ヒマスガ、……私ノ發言ハ是ダケデス

○倉知鐵吉君 衆議院ノ修正ニ對シテ政府ハドウ云フ御意見デスカ

○政府委員(加藤鐵五郎君) 兩院ヲ通過シタル場合ハ之ヲ尊重シテ之ニ從フモノデアルト云フコトヲ申シタノデアリマス

○大西虎之介君 今度第三十三條ノ二ハ削除サレマシタ結果ト致シマシテ試掘權ガ四年ノ期間ガ經チマシテ消滅スル、サウ致シマシタ場合ニ、其ノ翌日ノ午前零時零分ニ出願シタ者ガ二三人アレバソレハ抽籤ニナツテ行ク、斯ウ云フ形ニナルト思ヒマスガ、サウ致シマシタ場合ニ、現在デモ監督局ノ

周圍ニ居リマスル鑛業出願代理人デアルトカ、或ハ又ソレノミヲ專門ニ商賣スルト云フモノヲ生ジマシテ、何時ドノ試掘期限ガ來テ居ルカノミヲ調査致シマシテ出願シテ行ク、固ヨリ從前ノヤウニ更新ガ出來マス場合ト比較致シマシタラバ四年間ト制限ヲ受ケマス、其ノ試掘鑛區ノ値ト云フモノハ減少スルト存ジマスガ、ソレノミデ尙且相當ノ價格ヲ唱ヘ上ゲルダラウト思ヒマス、其ノ結果現在採ッテ居ラレマス先願主義、詰リ或人間ガ山奥ニ入ッテ十分調査ヲシテ、其ノ結果試掘願ヲ出ス、ソレヲ尊重スルト云フ其ノ先願主義ノ根本精神ト甚ダシク異ッタ狀況ヲ起スノデハナイカト云フ風ニ考ヘラレノデアリマスガ、當局トシテハ其ノ點ニ對シテ如何様ニ御考ニナッテ居ラレマセウカ

○政府委員(小金義照君) 其ノ點ハ現在ノ方ガ弊害ガ激シイノデアリマシテ、試掘權ト云フ假ノ權利デアリナガラ其ノ二年毎ノ期間ヲ優先ノニ存續セシメルコトガ出來マスノデ、鑛區ノ値上リヲ待ッテ又色々ナマア手段ヲ講ジテ、轉賣ニ轉賣ヲ重ネルト云フヤウナ弊害ガアルヤウデアリマスガ、此ノ改正ノ後ニ於キマシテハ四年ト云フコトニナリマスルカラ、四年デ何トカ始末ヲ附ケナクチャイカヌ、ソレカラ又主要鑛物増産法ノ方デ、政府ガ主要鑛物増産ヲ圖ル爲ニ必要アリト認ムル時ハ重要鑛物ノ目トスル鑛業權者ヲシテ事業計畫ヲ定メテ、之ヲ届ケ出ヅベキコトヲ命ズルコトガ出來ルト云フ規定ガアリマスカラ、是等ヲ活用致シマシテサウ云フモノニ對シテ取締ヲ厲行セザルヲ得ヌカト考ヘテ居リマス、是ハ重要鑛物増産法ノ所謂重要鑛物ト云フノハ、殆ド

時局柄大切ナ鑛物ノ全部ヲ包含シテ居リマスノデ、サウ云フヤウナ方法デ統制シテ行クヨリ外ナイト存ジマス、ソレデサウ云フモノガ先願主義ニ依ッテ活躍スル餘地ガアルト云フコトハ、一ツノ考慮スベキ點デアルト存ジマスガ、ドウモ資格ニ依ッテ或ハ職業ニ依ッテ鑛業權者デアアルコトヲ制限スルコトガ非常ニ困難デアリマスカラ、成ルベクマア他ノ方法デ弊害ヲ匡正シテ行クヨリ外ナイト思ヒマス

○大西虎之介君 只今ノ御説明ニゴザイマシタガ、寧ロ現在ノ方針ガ其ノ弊害ガ甚ダシイデハナイカト云フ御説デゴザイマスガ、是モ一應御尤モトハ私考ヘルノデゴザイマスガ、固ヨリ現在ナラバ試掘權者自體ガ其ノ試掘權ヲ成ルベク高く轉賣シヨウ、斯ウ云フコトヲヤリマスルガ、是ハ相當其ノ弊モアルト思ヒマスルガ、是ハ試掘權者ニ限ラレテ、職業的ト見ラレナイコトモナイデゴザイマセウガ、極メテ其ノ數ハ少イデヤナイカト思ヒマスガ、今後斯ウ云フコトニナリマシタ場合ニハ、今申上ゲマシタヤウニ鑛業代書人トカ或ハ鑛區専門ノ商賣ヲスルトカ云フヤウナ者ガ生ジマシテ、是ハサウ云フモノノデゴザイマスカラ、取りマシタナラバ將來ノ詰リ期間ノ長イ内ニ、早イ時ニ安ク賣ッテ利益ヲ得テ行カウト云フヤウナ、本當ノ職業的ナモノヲ生ジヤシナイカ、斯ウ私ハ考ヘルノデゴザイマシテ、サウナリマシタ場合ニハ現在ヨリモ取引サレル金額ハ小サイカモ知レマセヌガ、件數ガ非常ニ大キクナリマシテ、眞ニ先願主義ノ狙ヒ所ト甚ダシク背馳シタモノガ起キテ來ルンデヤナイカト云フ風ニ私ハ考ヘラレルノデアリマスガ、之ニ對シテ尙一應取締方

法其ノ他御考ニナッテ居ルナラバ御説明願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(小金義照君) 試掘期間ノ滿了スルコトハ鑛業代理人ノミガ知ル譯デハゴザイマセヌガ、マア一番知リ易イ立場ニアルノデゴザイマスノデ、勢ヒサウ云フコトモアルカト存ジマスガ、併シ鑛業權者ニナル者ノ資格ヲ制限スルト云フコトハ非常ニ困難デアリマス、サウ云フ職業的ナ鑛山賣買業者ガ發生スル虞ヲ防グ爲ニ先願主義ニ改正ヲ加ヘルト云フ譯ニハ參リマセヌノデ、十分何等カ外ニ取締ノ方法ヲ考ヘルヨリ外ナイデハナカラウカト存ジマス、併シ鑛業代書人法ト云フヤウナ法律デモ設ケテ、鑛業代書人ハ出願ガ出來ナイト云フコトニ致シマシテモ家族ノ名義ヲ以テスルトカ色々ナ名前デ出願ガ出來マスノデ是ハドウシテモ防ゲナイノデ、他ノ方法デサウ云フ職業的ナ轉賣業者ガ跋扈スルコトヲ防グヨリ外ナイデハナカラウカトマア考ヘテ居リマス

○委員長(子爵保科正昭君) 外ニ御質問ゴザイマセヌカ

○大西虎之介君 私ハ一ツ御尋ネシタイコトガゴザイマス、先程御願ヒシテ置キマシタ概數ヲ頂戴出來マシタナラバ、其ノ上デ御尋ネシタイト思ッテ居リマスガ、其ノ點如何デゴザイマセウカ、何時頃頂戴出來マスデゴザイマスカ

○政府委員(小金義照君) 今日ノ午後ニハ大體出來ルト思ヒマス

○委員長(子爵保科正昭君) モウ外ニ御質問ハアリマセヌカ

○秋田三一君 私モ實ハ一ツ御質問シタイデゴザイマスガ……

○委員長(子爵保科正昭君) 何時デモ宜シ

ウゴザイマス

○秋田三一君 私ハ若シ質問ノ時間ガゴザイマスレバ次ノ機會ニ御願ヒシタイノデゴザイマス

○委員長(子爵保科正昭君) 次ノ機會ニ御希望ニナリマスカ

○秋田三一君 はい

○委員長(子爵保科正昭君) 承知致シマシタ、デハ今日ハ是デ散會致シマス

午前十一時五十八分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵保科 正昭君
副委員長 男爵伊藤 一郎君
委員

公爵岩倉 具榮君
侯爵德川 義親君
伯爵柳澤 保承君
子爵大久保 立君
岡 喜七郎君
長 世吉君
男爵安場 保健君
倉知 鐵吉君
小坂 梅吉君
松本勝太郎君
大西虎之介君
秋田 三一君
渡邊 甚吉君

政府委員
商工政務次官 加藤鏐五郎君
商工省鑛產長局 小金 義照君

昭和十五年三月十八日印刷

昭和十五年三月十九日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局